

## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年7月30日

上場会社名 JSR株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4185 URL <https://www.jsr.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) エリック ジョンソン  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 迎居 浩昭 TEL 03-6218-3517  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期 第1四半期	93,094	△22.0	2,359	△77.1	1,820	△82.1	1,146	△85.7	1,128	△84.5	1,983	△63.3
2020年3月期 第1四半期	119,379	-	10,322	-	10,142	-	8,038	△9.1	7,291	△18.4	5,400	△30.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期 第1四半期	5.25	5.24
2020年3月期 第1四半期	33.20	33.13

（注）前第4四半期連結会計期間より、リチウムイオンキャパシタ事業を非継続事業に分類し、非継続事業からの損益は要約四半期連結財務諸表上、継続事業と区分して、売上収益、営業利益、税引前四半期利益は継続事業の金額を表示しております。当社は2020年4月1日にJMエナジー株式会社に対する支配を喪失し、当第1四半期連結会計期間よりJMエナジー株式会社は当社の持分法適用関連会社となりました。当第1四半期連結累計期間において、JMエナジー株式会社より発生した持分法による損益は継続事業に含めております。

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期 第1四半期	689,942	432,169	391,444	56.7	1,822.88
2020年3月期	677,713	437,412	396,793	58.5	1,848.01

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	30.00	-	30.00	60.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期（予想）	-	30.00	-	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	423,000	△10.4	23,000	△30.1	22,500	△31.0	16,500	△36.6	15,000	△33.6	69.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	226,126,145株	2020年3月期	226,126,145株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	11,386,083株	2020年3月期	11,412,308株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	214,728,281株	2020年3月期1Q	219,595,826株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

2020年7月30日（木）に、決算説明資料を当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日から同年6月30日）の概況

当社グループの主要な需要業界の動向といたしましては、半導体市場は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に関わらず、デジタル化の進展によるインフラやデバイス需要の拡大により堅調に推移しましたが、フラットパネルディスプレイ市場はパネル生産が減少しました。

自動車生産については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により世界規模での減産が広がり、前年を大きく下回りました。自動車タイヤ生産も自動車生産の減少の影響などを受け、前年を大きく下回りました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、経済活動の停滞と需要低迷による販売の減少リスクに備えるべく事業コストの低減等に努める他、成長分野での事業拡大に努めました。

デジタルソリューション事業では、半導体材料事業においては最先端技術に対応した製品の拡販を、ディスプレイ材料事業では引き続き成長が期待される中国市場において競争力のある製品を中心に拡販を進めました。

ライフサイエンス事業では、米国の統括会社が当該事業全体の戦略を主導し、自社材料の他、バイオ医薬品の創薬支援、及び同開発・製造受託事業を中心に拡大に努めました。

エラストマー事業、合成樹脂事業では、需要低迷による販売減少リスクに備えるべく製造原価低減等に注力いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益は930億94百万円（前年同期比22.0%減）、営業利益23億59百万円（同77.1%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益11億28百万円（同84.5%減）となりました。

当社は、前第4四半期連結会計期間よりリチウムイオンキャパシタ事業を非継続事業に分類しており、収益及び損益はリチウムイオンキャパシタ事業を除く継続事業のみの金額を表示しております。当社は2020年4月1日にJMエナジー株式会社に対する支配を喪失し、JMエナジー株式会社は当社の持分法適用関連会社となりました。当第1四半期連結累計期間におけるJMエナジー株式会社の持分法による損益は、セグメント情報における「その他」の区分に含めております。

(単位：百万円)

区分	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
売上収益						
デジタルソリューション事業	36,038	30.2%	36,341	39.0%	303	0.8%
ライフサイエンス事業	12,308	10.3%	12,606	13.6%	297	2.4%
エラストマー事業	45,792	38.4%	27,355	29.4%	△18,437	△40.3%
合成樹脂事業	24,822	20.8%	16,206	17.4%	△8,616	△34.7%
その他事業	419	0.3%	587	0.6%	168	40.0%
調整額	0	0.0%	0	0.0%	△0	△100.0%
合計	119,379	100.0%	93,094	100.0%	△26,285	△22.0%

国内売上収益	51,258	42.9%	35,850	38.5%	△15,408	△30.1%
海外売上収益	68,121	57.1%	57,244	61.5%	△10,877	△16.0%

区分	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減	
	金額	売上 収益比	金額	売上 収益比	金額	比率
営業利益	10,322	8.6%	2,359	2.5%	△7,963	△77.1%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	7,291	6.1%	1,128	1.2%	△6,163	△84.5%

## ① デジタルソリューション事業部門

デジタルソリューション事業につきましては、ディスプレイ材料とエッジコンピューティング材料の販売数量が減少しましたが、半導体材料が販売数量を伸ばしたことにより売上収益は前年同期を若干上回りました。

営業利益はディスプレイ材料とエッジコンピューティング材料の販売数量の減少により前年同期を若干下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のデジタルソリューション事業部門の売上収益は前年同期比0.8%増の363億41百万円、営業利益は前年同期比6.7%減の77億77百万円となりました。

## ② ライフサイエンス事業部門

ライフサイエンス事業につきましては、主にCDMO事業（バイオ医薬品の開発・製造受託事業）とCRO事業（医薬品の開発支援事業）の販売拡大により売上収益は前年同期を上回りました。

営業利益は売上収益の増加に伴う利益の増加はあったものの、前年同期に発生した一時的収益の影響により、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のライフサイエンス事業部門の売上収益は前年同期比2.4%増の126億6百万円、営業利益は前年同期比28.3%減の8億22百万円となりました。

## ③ エラストマー事業部門

エラストマー事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響による需要低迷により販売数量は前年同期を大幅に下回り、売上収益も前年同期を大幅に下回りました。

営業利益は、販売数量の大幅な落ち込みにより前年同期を大幅に下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のエラストマー事業部門の売上収益は前年同期比40.3%減の273億55百万円、営業損益は前年同期の営業利益2億94百万円から営業損失55億72百万円となりました。

## ④ 合成樹脂事業部門

合成樹脂事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響による需要低迷により販売数量は前年同期を大幅に下回り、売上収益も前年同期を大幅に下回りました。

営業利益は、販売数量の大幅な落ち込みにより前年同期を大幅に下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の合成樹脂事業部門の売上収益は前年同期比34.7%減の162億6百万円、営業利益は前年同期比74.6%減の5億円となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年4月27日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2020年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	61,931	95,660
営業債権及びその他の債権	110,506	86,522
棚卸資産	112,840	114,553
その他の金融資産	4,064	3,566
その他の流動資産	11,487	8,011
小計	300,829	308,312
売却目的保有に分類される処分グループに係る資産	2,646	-
流動資産合計	303,475	308,312
非流動資産		
有形固定資産	215,664	222,112
のれん	58,283	57,863
その他の無形資産	15,891	16,866
持分法で会計処理されている投資	25,385	24,286
退職給付に係る資産	2,560	2,559
その他の金融資産	44,656	46,141
その他の非流動資産	2,469	2,350
繰延税金資産	9,331	9,453
非流動資産合計	374,238	381,630
資産合計	677,713	689,942

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2020年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	92,839	74,442
借入金	30,043	36,319
未払法人所得税	1,757	1,389
その他の金融負債	3,138	3,412
その他の流動負債	17,976	17,029
小計	145,752	132,591
売却目的保有に分類される処分グループに 係る負債	2,646	-
流動負債合計	148,398	132,591
非流動負債		
社債及び借入金	52,684	87,137
退職給付に係る負債	16,216	16,308
その他の金融負債	16,198	14,752
その他の非流動負債	3,667	3,675
繰延税金負債	3,139	3,310
非流動負債合計	91,903	125,182
負債合計	240,301	257,773
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	23,370	23,370
資本剰余金	18,242	17,946
利益剰余金	369,102	363,231
自己株式	△19,547	△19,502
その他の資本の構成要素	5,626	6,400
親会社の所有者に帰属する持分合計	396,793	391,444
非支配持分	40,619	40,725
資本合計	437,412	432,169
負債及び資本合計	677,713	689,942

## (2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
継続事業		
売上収益	119,379	93,094
売上原価	△83,283	△65,739
売上総利益	36,096	27,355
販売費及び一般管理費	△25,759	△24,800
その他の営業収益	177	460
その他の営業費用	△494	△545
持分法による投資損益	302	△111
営業利益	10,322	2,359
金融収益	416	180
金融費用	△597	△718
税引前四半期利益	10,142	1,820
法人所得税	△1,877	△674
継続事業からの四半期利益	8,264	1,146
非継続事業		
非継続事業からの四半期損失(△)	△227	-
四半期利益	8,038	1,146
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	7,291	1,128
非支配持分	747	18
合計	8,038	1,146
親会社の所有者に帰属する1株当たり 四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	33.20	5.25
継続事業	34.23	5.25
非継続事業	△1.03	-
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	33.13	5.24
継続事業	34.16	5.24
非継続事業	△1.03	-

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期利益	8,038	1,146
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の純変動額	416	1,096
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△2	3
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動額	△52	△5
在外営業活動体の換算差額	△2,765	613
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△236	△871
税引後その他の包括利益合計	△2,638	837
四半期包括利益合計	5,400	1,983
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	4,599	1,372
非支配持分	801	610
合計	5,400	1,983

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2019年4月1日残高	23,370	18,436	351,476	△10,042	18,758	401,998	38,361	440,360
会計方針の変更			133			133		133
修正再表示後の残高	23,370	18,436	351,609	△10,042	18,758	402,131	38,361	440,493
四半期利益			7,291			7,291	747	8,038
その他の包括利益					△2,692	△2,692	54	△2,638
四半期包括利益合計	-	-	7,291	-	△2,692	4,599	801	5,400
株式報酬取引		△49			26	△23		△23
配当金			△6,613			△6,613	△895	△7,508
自己株式の変動		△1		△3,667		△3,668		△3,668
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			6,583		△6,583	-		-
子会社の増資に伴う持分の変動						-	1,422	1,422
非支配持分の変動						-		-
その他の増減額						-		-
所有者との取引額等合計	-	△50	△29	△3,667	△6,557	△10,303	527	△9,776
2019年6月30日残高	23,370	18,386	358,870	△13,708	9,509	396,427	39,689	436,116

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2020年4月1日残高	23,370	18,242	369,102	△19,547	5,626	396,793	40,619	437,412
四半期利益			1,128			1,128	18	1,146
その他の包括利益					245	245	592	837
四半期包括利益合計	-	-	1,128	-	245	1,372	610	1,983
株式報酬取引		△38			73	35		35
配当金			△6,441			△6,441	△462	△6,904
自己株式の変動		△7		45		38		38
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			3		△3	-		-
非支配持分の変動		△257				△257	△43	△300
その他の増減額		7	△561		460	△95	0	△94
所有者との取引額等合計	-	△296	△7,000	45	530	△6,721	△505	△7,225
2020年6月30日残高	23,370	17,946	363,231	△19,502	6,400	391,444	40,725	432,169

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定しております。

当社グループは、本社に製品別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しており、また、中核グループ企業を中心となって国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業部及び中核グループ企業を基礎とした製品別のセグメントから構成されております。

当社グループは、半導体材料、ディスプレイ材料、エッジコンピューティング関連等を製造販売しております「デジタルソリューション事業」、「ライフサイエンス事業」、自動車タイヤ用途の汎用合成ゴム、自動車部品用途の機能性特殊合成ゴム、樹脂改質用途の熱可塑性エラストマー、塗工紙用途の合成ゴムラテックス等を製造販売しております「エラストマー事業」、及び自動車やOA機器・アミューズメント用途等のABS樹脂等を製造販売しております「合成樹脂事業」の4つを報告セグメントとしております。なお、「デジタルソリューション事業」は、製品及びサービスの性質、生産過程の性質及び市場等の経済的特徴の類似性に基づき、複数セグメントを集約した上で報告セグメントとしております。

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している方法と同一であります。

当社は、前連結会計年度よりリチウムイオンキャパシタ事業を非継続事業に分類しており、セグメント情報はリチウムイオンキャパシタ事業を除く継続事業のみの金額を表示しております。当社は2020年4月1日にJMエナジー株式会社に対する支配を喪失し、JMエナジー株式会社は当社の持分法適用関連会社となりました。当第1四半期連結累計期間におけるJMエナジー株式会社の持分法による損益は、「その他」の区分に含めております。

## 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
デジタルソリューション事業	<半導体材料事業> リソグラフィ材料（フォトレジスト、多層材料）、実装材料、洗浄剤、CMP材料、等 <ディスプレイ材料事業> カラー液晶ディスプレイ材料、有機ELディスプレイ材料、等 <エッジコンピューティング事業> 耐熱透明樹脂及び機能性フィルム、光造形・光成形、等
ライフサイエンス事業	診断・研究試薬および同材料、バイオプロセス材料、創薬支援サービス、等
エラストマー事業	スチレン・ブタジエンゴム、ブタジエンゴム、エチレン・プロピレンゴム等の合成ゴム及び精練加工品、熱可塑性エラストマー及び加工品、紙加工用ラテックス、一般産業用ラテックス、アクリルエマルジョン、原料ラテックスの精製加工品、高機能コーティング材料、高機能分散剤、工業用粒子、遮熱塗料用材料、電池用材料、ブタジエンモノマー等の化成品、等
合成樹脂事業	ABS樹脂、AES樹脂、AS樹脂、ASA樹脂等の合成樹脂

## (2) 報告セグメントの収益及び損益

当社グループの報告セグメントに関するセグメントの情報は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四半 期連結損 益計算書 計上額
	デジタル ソリュー ション	ライフサ イエンス	エラスト マー	合成樹脂				
外部顧客からの売上 収益	36,038	12,308	45,792	24,822	419	119,379	0	119,379
営業利益又は営業損 失(△)	8,333	1,145	294	1,970	△28	11,714	△1,392	10,322
金融収益								416
金融費用								△597
税引前四半期利益								10,142

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化学品等の仕入・販売の事業等を含んでおります。

2. 営業利益又は営業損失の調整額△1,392百万円には、各セグメントに配賦されない全社損益等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四半 期連結損 益計算書 計上額
	デジタル ソリュー ション	ライフサ イエンス	エラスト マー	合成樹脂				
外部顧客からの売上 収益	36,341	12,606	27,355	16,206	587	93,094	0	93,094
営業利益又は営業損 失(△)	7,777	822	△5,572	500	107	3,635	△1,276	2,359
金融収益								180
金融費用								△718
税引前四半期利益								1,820

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化学品等の仕入・販売の事業等を含んでおります。

2. 営業利益又は営業損失の調整額△1,276百万円には、各セグメントに配賦されない全社損益等が含まれております。